

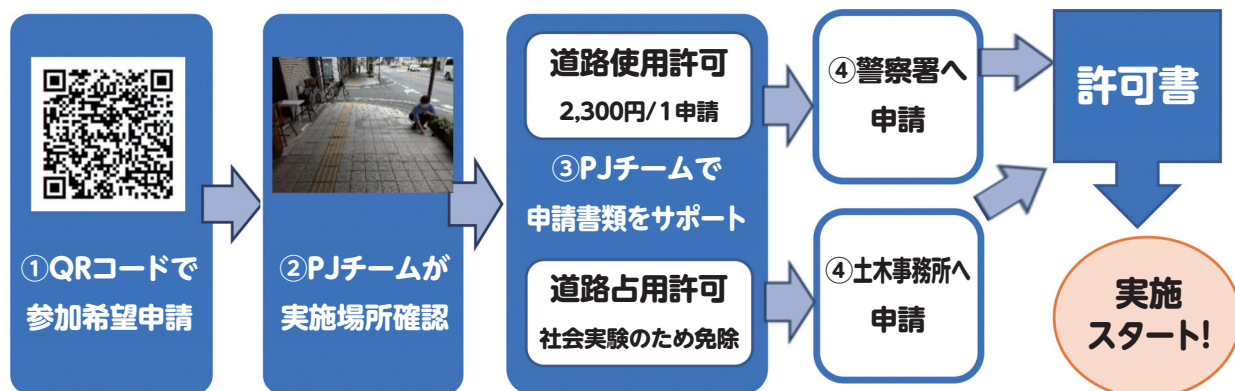


今年も「歩道空間オープンテラス」 社会実験を実施しています！

群馬県官民連携まちづくりPJチーム

皆さん、こんにちは！毎日、暑い日が続きますね。これから残暑が続きますが、体調など気をつけて過ごしましょうね。
さて、昨年度から実施している「歩道空間オープンテラス」社会実験について、実際にどうやって進めているかとの問い合わせがありましたので、紹介させていただきます。

■ 実施までの流れ



申し込みから約1週間

申請書提出から約1週間

このように、申し込みから約2週間で、歩道にテーブルやイスが置けるようになります。

④の「申請書類」については、道路使用許可(警察署)と道路占用許可(土木事務所)の申請が必要になります。書類の作成は、官民連携まちづくりPJチームがサポートし、事前に申請内容の調整なども行っていますので、安心して参加していただけます。なお、今年度については、道路占用料が免除となり、別途、道路使用許可手数料が、1申請につき2,300円かかります。

■ 参加者からの声

現在、社会実験に参加していただいている2店舗を紹介します。

おもひで横丁 なつかしや(太田市)

(太田市東本町17-11 TEL : 0276-25-8639)

①社会実験に参加したきっかけ

官民連携PJチームの宮下さんからの紹介です。

②オープンテラスの評判は？

なかなか利用率はあがりませんが、違う観点から喫煙ができないので、外のテラスでの利用者もいました。あとは、太田市は暑いので利用率は低いです。

③地域に対する思いを。

太田駅北口をまちづくりのエリアとして、太田市美術館図書館を拠点に歩けるまちづくりを目指しています。小さいエリアなので、歩いて回れるように小さい子からお年寄りまでが楽しめるエリアを目指しています。



実施前



実施状況

左門 末広町店(桐生市)

(桐生市末広町1-13 TEL : 0277-46-6243)

①社会実験に参加したきっかけ

桐生タイムスを見て応募しました。

②オープンテラスの評判は？

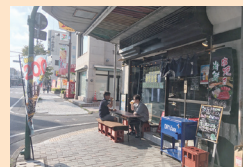
密にならずに卓が増やせ、お客様に気軽に寄って(酔って?)いただける反面、一店舗だけの状態では反応が薄いです。社会実験である以上、商店街単位で取り組んだ方が効果的だと思います。

③地域に対する思いを。

35年前の桐生は憧れであり、誇りでした。シャッターの閉まる店舗が増える中、街の灯りを消してはいけないという思いで始めました。勢いのある若手が続いてくれると頼もしいです。



実施前



実施状況

出店者の方に話を聞くと、「地域をもっと盛り上げたい!」という気持ちが伝わってきます。今後は、どのように地域に波及させていくか、地域を巻き込んで行くかという点を課題にし、取り組んでいきたいと考えています。

■ 今後の取組

昨年度から実施している「歩道空間オープンテラス」社会実験ですが、参加店舗数は思っていたほど多くはありません。今回、県管理道路を対象に実施していますが、交通量が多い場所や歩道幅が狭いなどの理由から、自店舗前でテーブルやイスが置ける場所が少ないと感じました。すでに市町村道でも同様な取組を実施しているところもあるようなので、幅広く進めていきたいと思っていますので、引き続きよろしくをお願いします。